

平成 2 9 年 度

教 育 委 員 会 定 例 会 (2月) 議 事 録

四條畷市教育委員会事務局

教 育 委 員 会 定 例 会

1 開催日時・場所

平成30年2月28日(水) 14時00分から15時20分

四條畷市役所 東別館201会議室

2 出席委員

教 育 長	森田 政己
教育長職務代理者	山本 博資
委 員	吉田 知子
委 員	竹内 千佳夫
委 員	小田 みゆき

3 事務局出席者

理 事 (教育環境整備・田原 活性化・危機管理担当)	開 康成	教育部上席主幹(地域 教育課担当) 兼主任	村上 始
教 育 部 長 兼 教育環境整備室長	西口 文敏	図 書 館 長 兼 主 任	永野 国広
教 育 部 次 長 兼 学 校 教 育 課 長	芝田 孝人	公 民 館 長 兼 主 任	勝村 隆彦
教 育 総 務 課 長	阪本 律子	教 育 総 務 課 課 長 代 理 兼 主 任	櫻井 康弘
教 育 環 境 整 備 室 課 長	奥 大輔	教 育 総 務 課	織田 紗樹
地 域 教 育 課 長	杉本 一也		

4 議事録作成者

教 育 総 務 課 織田 紗樹

5 付議案件

議案第1号	請願書について
報告第2号	平成30年度 教育委員会の新規・臨時・拡充事業について
報告第3号	第3期四條畷市児童・生徒学力向上3ヶ年計画について
その他	教育振興ビジョンの改訂状況について 四條畷市立小・中学校の卒業証書授与式等における祝辞について 教育環境整備に係る進捗状況について 飯盛城跡発掘調査について

森田教育長	<p>只今から、2月の教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>それでは、四條畷市教育委員会会議規則第5条第2項の規定に基づき、会議録署名者の指名を行います。本日の会議録署名者は、山本教育長職務代理者をお願いいたします。</p>
阪本教育総務課長	<p>議事に入る前に失礼いたします。郵送にてお配りさせていただいた通知文ですが、議案の内容に訂正がございましたので、改めて机上配布させていただいておりますので、よろしくをお願いいたします。</p>
森田教育長	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>議案第1号 請願書について、事務局から本件の内容説明を願います。</p>
阪本教育総務課長	<p>議案第1号 請願書について、平成30年1月31日付けにて、無駄使用をやめ地域を大切にする条例制定運動 代表 横溝幸徳氏並びに早田有為子氏から、請願及び要望書が提出されました。このことにつきまして、前半部分の請願書につきまして、四條畷市教育委員会会議規則第13条に基づき、請願内容の採択または不採択についてご審議をお願いするものでございます。しかしながら、本請願書は平成30年2月21日に開催された住民訴訟の口頭弁論において引用され、同書が証拠書類として提出されており現在、係争中であることを申し添えます。なお、後半部分の要望書の内容につきましては、既にお示しのとおりとなっております。説明は以上でございます。</p>
山本教育長職務代理者	<p>住民訴訟で係争中だということですが、どういう係争で、この請願書がどのように関係しているのか、簡単に教えていただけますか。</p>
阪本教育総務課長	<p>既に配布させていただいております平成30年2月16日受付けの中の準備書面(8)をご覧ください。上段6行目から、「この教育環境整備計画という学校統廃合計画について、住民がどのように考えているのであろうか。当会は2017年8月から10月にかけて、主として子育て世帯を対象としたアンケートと子どもたちを対象にアンケートを実施した。このうち、主として、子育て世帯を対象として実施したアンケート結果は法第174号証の別紙2のとおりである」とございます。こちらの法第174号証の別紙2というのが、請願書のこととなっております、内容が請願書の記述となっております。</p>
山本教育長職務代理者	<p>請願書が住民訴訟の証拠書類となっていると言われましたが、住民訴訟の今後の予定はどのようになっていますか。結論が出る時期の目途はたっていますか。</p>
奥教育環境整備室課	<p>今後のスケジュールにつきまして、判決は未定ですが、次回口頭弁論につ</p>

長	<p>きましては4月20日10時15分から開催される予定となっております。</p>
吉田委員	<p>4月20日の口頭弁論の前にこのような事をこの場で話し合っても良いのか、影響はないのでしょうか。</p>
阪本教育総務課長	<p>口頭弁論の前にこのような形で請願書のお話をして良いのかということについてですが、口頭弁論に提出される以前に、こちらの請願書が1月31日付けにて本市教育委員会の方に提出されましたので、まずは議題として案件にあげさせていただいたのが最初でございます。その後、2月21日の口頭弁論にてこちらの請願書が提出された次第です。</p>
山本教育長職務代理者	<p>請願書を読ませていただきまして、捉え方が一面的になっているかもしれませんが、今回、我々が考えている環境整備計画の部分と本市の人口減の関係の資料が出ているかと思えます。これらは請願書を提出された方からの資料ですが、事務局の方でこの資料について精査はされていますか。</p>
阪本教育総務課長	<p>学校の再編問題と人口減少の関連性の記述について、現在、検証等はしておりません。</p>
山本教育長職務代理者	<p>それであれば、提案をさせていただきたいと思えます。この請願書につきましては、学校再編と人口減少との関連性についての精査がまだできていないということ、また、住民訴訟の証拠として提出されているということから、本日、この件について議論するのは難しいと思えます。したがって、本日は保留にさせていただきたい。住民訴訟等の経緯を見て、再度、教育委員会で議論するというようにさせていただきたいと思えます。</p>
森田教育長	<p>只今の提案について、ご意見等ございますか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
森田教育長	<p>異議なしということですが、改めて、ここでおはかりいたします。議案第1号 請願書については、平成30年2月21日に開催された住民訴訟の口頭弁論において引用され、同書が証拠書類として提出されており、現在、係争中であることから、当分の間、留保することに異議ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
森田教育長	<p>異議がないようですので、議案第1号 請願書については、当分の間、留保することに決しました。</p>

森田教育長	次に、報告第2号 平成30年度 教育委員会の新規・臨時・拡充事業について、事務局から本件の内容説明を願います。
阪本教育総務課長	<p>報告第2号 平成30年度 教育委員会の新規・臨時・拡充事業について、詳しい内容は後程、説明させていただきたいと思えます。まず、机上配布させていただいております平成30年度当初予算記者発表資料につきまして、説明申し上げます。</p> <p>先日、2月26日に本市の当初予算記者発表をいたしました。1ページ目、当初予算の基本方針のところ、1点目、子育て教育の産業活性化に重点配備し、まちの魅力を向上。2点目、本格的なシティプロモーションを開始し、まちの認知度を向上。3点目、働き方改革を推進し、多様化する市民サービスの対応力を向上。を基本方針として30年度は動いてまいります。</p> <p>教育委員会に関連しているのは、8ページ目、各種施策の中の下の段の子育て、教育のまちへというところがございます。こちらについて、1点目、英語教育の推進というところで、各種英語検定試験補助に452万円、小中学校にALTの派遣で2,162万円。2点目、読書活動の推進で698万円。3点目、教育の働き方改革に600万円。</p> <p>次のページ、教育環境整備事業です。1点目、四條畷中学校・四條畷西中学校施設整備について、10億8,209万円。2点目、四條畷南中学校敷地内の活断層調査について、1,781万円。3点目、小学校の無線アクセスポイントの段階的強化に200万円の予算が計上されました。</p>
櫻井教育総務課長 代理兼主任	<p>それでは、報告第2号 平成30年度 教育委員会の新規・臨時・拡充事業についてでございます。課ごとに説明させていただきます。</p> <p>新規・臨時・拡充事業について、まずは教育総務課について、新規事業が1事業、臨時事業が1事業、計2事業でございます。新規事業は、校務用パソコン及び統合型校務支援システムの導入で、田原小、田原中学校に校務用パソコンと統合型校務支援システムを導入し、業務効率化や教員の働き方改革を進めるとともに、より子どもたちと向き合う時間を増やします。予算は校務用パソコン、サーバーの費用として、田原小は6,386千円、田原中は6,891千円を要求しましたが、査定は、田原小がサーバーのみで540千円、田原中は減額されて6,747千円となりました。次の臨時事業は、教職員の勤怠管理で、小中学校に勤怠管理システムを導入し、教職員の勤務時間を管理することにより、長時間勤務による疲弊や健康を損なわないようにします。予算は、333千円要求したところ、要求通りとなりました。</p> <p>続きまして、学校教育課の事業につきまして、新規事業が1事業、臨時事業が1事業、拡充事業が3事業、計5事業でございます。新規事業は、宿泊行事における看護師派遣で、小中学校での宿泊行事の際に、養護教諭不在の学校または宿泊先へ看護師を派遣します。予算は、看護師派遣委託料を1,3</p>

(櫻井教育総務課
長代理兼主任)

42千円要求しましたが、査定で減額され、1,300千円となりました。次の臨時事業はクラブユニフォームの補助で、クラブユニフォームを学校備品として購入し、四條畷南中学校休校に伴い転籍となる現1、2年生の内、ユニフォームの2着目の購入となる生徒に貸与します。予算は、クラブユニフォームの補助として1,014千円要求しましたが、査定で減額され、1,00千円となりました。

次の拡充事業は3事業あり、1つ目は土曜日フォローアップ教室の拡充で、土曜日フォローアップ教室を月2回、市内4会場で開催する。平成30年度は岡部小学校(資料の忍ヶ丘小学校は誤り)を会場とし、将来的には全て学校会場へ変更し、(資料の5会場を削除)学校図書館を活用します。予算は、学習支援補助員謝礼を1,856千円、消耗品費、通信運搬費を92千円要求しましたが、査定で減額され、それぞれ1,796千円と43千円となりました。

2つ目はALTの直接雇用で、最長5年雇用であるJETプログラムのALTに加え、市費で直接ALTを雇用することにより、英語教育を充実させ、小学校における英語の教科化や早期化への学校体制を準備します。予算は、ALTの報酬として、JETプログラムは16,078千円、市費雇用は2,713千円を要求し、要求通りとなりました。

3つ目は教育センターの充実で、これまでの運営予算に加え、平成30年度は追加予算として、臨床心理士の報酬を552千円、特別支援コーディネーターの報酬を2,076千円要求しましたが、認められず、前年度同様の査定内容になっております。

続きまして、地域教育課の事業につきまして、新規事業が1事業ございます。ニュースポーツの体験で、子どもから高齢者まで、いつでも・どこでも・誰でも気軽に参加でき、一緒に楽しむことができるニュースポーツを普及させるため、定期的に体験できる活動の場を提供します。予算は、体育館使用料と備品購入費として180千円要求しましたが、査定で減額され、100千円となっております。

続きまして、図書館の事業につきまして、臨時事業が1事業ございます。第3次子ども読書活動推進計画の策定で、第2次子ども読書活動推進計画の実施期間が平成30年度末で終了するため、次期計画である第3次計画を策定いたします。計画は四條畷市立図書館協議会で審議するため、予算として、図書館協議会委員の報酬を120千円要求し、要求通りの予算がついております。また、資料には記載しておりませんが、図書館の学校図書館支援事務の新規拡充事業であることを報告します。

最後に、予算要求をしましたが、予算がつかなかった、査定が0円の事業を報告します。2事業ございます。1つ目は防犯カメラの設置で、小中学校

<p>(櫻井教育総務課 長代理兼主任)</p>	<p>の校門付近に防犯カメラを1台設置することにより、不審者の侵入を防止し、児童及び生徒の安全を図るため、11,880千円の予算要求をしましたが、まずは通学路の防犯カメラを優先する等の理由から、予算がついておりません。2つ目はパソコン教室の機器更改で、現在ネット環境にない小学校や、中学校のパソコン教室の機器を更改するため、小学校は7千万円、中学校は3千万円の予算要求をしましたが、次年度に検討する等の理由から、予算がついておりません。報告は以上となります。</p>
<p>山本教育長職務代 理者</p>	<p>ALTについての質問です。現行、JETプログラムを入れてALTは何名ですか。また、来年度は何名に増員されるのでしょうか。</p>
<p>芝田教育部次長兼 学校教育課長</p>	<p>現行のALTの数につきまして、中学校は1校に1人、小学校は1人ですが、南中学校休校に伴うALTを小学校の方で活用することで1人増を考えております。</p>
<p>山本教育長職務代 理者</p>	<p>小学校の1人増するALTは、学校を巡回するというのでよろしいでしょうか。</p>
<p>芝田教育部次長兼 学校教育課長</p>	<p>その通りでございます。1校に配置するのではなく、何校かを受け持って回っていくような形で配置させていただきます。</p>
<p>吉田委員</p>	<p>パソコン教室の機器に予算がつかなかったということですが、このことによって、指導の仕方に影響が出るなどはありませんか。</p>
<p>芝田教育部次長兼 学校教育課長</p>	<p>パソコン教室につきましては、現在も今と同じような状況でありますので、その中で学校が工夫をしてiPad等を活用しながら子どもたちに指導しています。整備が整えば、より充実した指導が可能ということで予算要求をしましたが、現行への影響はございません。</p>
<p>山本教育長職務代 理者</p>	<p>パソコン教室のことですが、現在ネット環境にない小学校は何校ありますか。</p>
<p>阪本教育総務課長</p>	<p>小学校のパソコン教室の中では無線環境がございまして、iPadやパソコンを持ち込みされた場合は使用することが可能でございます。ただし、パソコン教室の机の上に置いてあるパソコンにつきましては、現在、バージョンがXPであることから、ネット環境にはございません。</p>
<p>山本教育長職務代 理者</p>	<p>機器の更新については、多額の予算が必要ということは分かりますが、これからの小中学校の教育環境を考えたら、避けては通れないと考えます。一斉にではなくても、順次更新していくというかたちで、特に小学校ではプロ</p>

<p>(山本教育長職務 代理者)</p>	<p>グラミング教育が入ってくるので、そのような配慮をお願いしたいと思いま す。</p>
<p>竹内委員</p>	<p>宿泊行事における看護師派遣について、質問です。学校では遠足や校外学 習等で養護教諭が出るということがありますが、宿泊行事以外に限っては、 これはなしということでしょうか。</p>
<p>芝田教育部次長兼 学校教育課長</p>	<p>こちらの予算については、宿泊行事と限定で要求しましたので、日々の宿 泊を伴わない場合には活用は難しいと考えております。</p>
<p>山本教育長職務代 理者</p>	<p>予算がつかなかった防犯カメラの設置について、要求された部分が0円と いうことですが、現状の防犯カメラの実態は、各校区どのようになっていますか。 分かる範囲で教えてください。</p>
<p>奥教育環境整備室課 長</p>	<p>現状の実態でございますが、28年度に各小学校区に7台ずつ、計49台 設置させていただきました。また、今回、南中学校休校に伴う再編整備の関 係で15台設置させていただきました。民間の事業者が防犯カメラを設置し ておりますが、そちらについては把握しておりません。</p>
<p>阪本教育総務課長</p>	<p>今回計上させていただいた防犯カメラの予算としては、学校校門付近に設 置するものでございました。現在、小学校には安全員、中学校にはセキュリ ティーカメラが設置されていることから、今後は調整されていくというこ とで伺っております。また、小学校区ではみまもりアプリという新事業が動い ており30年度に予定しているところがございますので、今後こちらが固まり 次第、報告させていただきます。</p>
<p>小田委員</p>	<p>職員の勤怠管理についてですが、うちの孫が中学校でクラブ活動をしてお りまして、土日でも試合や練習があり、顧問の先生がとても忙しくされてい るので、それも関連して、このシステム333千円というのは、どういったシ ステムなのでしょう。</p>
<p>阪本教育総務課長</p>	<p>今回、導入予定の勤怠管理システムは、教員一人ずつにICカードを渡し、 各学校にそのカードを読み込む機器を設置し、出退勤の時に、カードを機器 にかざしていただくと、タイムカードのように出退勤の時間を把握するこ とができます。</p>
<p>小田委員</p>	<p>今まではそのような物はなかったのでしょうか。</p>
<p>阪本教育総務課長</p>	<p>現在は、出勤簿で対応していると伺っております。</p>

芝田教育部次長兼 学校教育課長	現在は、教員一人一人からの申告による管理ということで、客観的な数字が把握できていない状況であることから、まずは数字をしっかりと把握したうえで、教員の働き方を考えていくという趣旨で今回はあげさせていただいております。
小田委員	働き方改革、すごく今言われておりますね。やっぱり先生たちが心が豊かで元気であれば、子どもの教育も豊かになると思うので、ぜひ、よろしくお願いします。
吉田委員	校務用パソコンについて、こちらは田原小と田原中と書いてありますが、この2校に限りということでしょうか。
阪本教育総務課長	校務用パソコン自体は、田原中学校に先生一人一台の環境づくりをめざしております。こちらで市内中学校教員一人一台の環境づくりが整う予定になっております。小中となっておりますのは、統合型校務支援システムのことをごさいますて、今までの学校の校務につきまして、トータル的に校務支援を行うシステムを新たに導入しようとしているものです。また、田原小中限定しているのは、モデル校として試験的に導入するという意味でございませぬ。
吉田委員	教育センターのことですが、査定で臨床心理士の報酬が0円となっておりますが、これは臨床心理士は増やせないということでしょうか。
芝田教育部次長兼 学校教育課長	現在、教育センターの方には、スクールカウンセラー2名、スクールソーシャルワーカー2名を配置させていただいております。それに加え、臨床心理士が隔週で1名来ていただいておりますが、その方が毎週来れるような条件で予算どりをしようと思いましたが、それが叶いませんでしたので、今までおられる方は継続雇用をさせていただく予定でございませぬ。
森田教育長	それでは、次に、報告第3号 第3期四條畷市児童・生徒学力向上3ヶ年計画について、事務局から本件の内容説明を願います。
芝田教育部次長兼 学校教育課長	報告第3号 第3期四條畷市児童・生徒学力向上3ヶ年計画についてでございます。これまで、委員方々からのご助言や指導を参考に、平成30年度から平成32年度の3年間において進める第3期四條畷市児童・生徒学力向上3ヶ年計画を策定いたしましたので報告いたします。 資料1枚目が概要版となっており、本計画を1枚にまとめたものでございます。資料の次のページがこれまでの主な取組みのページとなっており、前回いただいたご助言を参考に、平成24年から26年にかけて第1期の計画を策定し、4つの柱を掲げて学力向上対策プロジェクトチーム会議を中心に

<p>(芝田教育部次長兼学校教育課長)</p>	<p>取組みを進めてきた流れを表記いたしました。続く平成27年から29年の第2期では、その中でも特に授業改善と家庭学習の取組みに重点を置き、各校の実践交流を通して地域全体の取組みの推進を図ってきました。次のページの設定の趣旨に、第3期については、これまでの取組みを継続しながら、各取組みの更なる質の向上を目指して一層の研究を図り、学校における日々の教育活動を改善・発展させていく方向で策定しております。特に、授業改善・家庭学習の取組みについては、義務教育の9年間を見据えた具体的な姿をイメージして、子どもたちに力をつけていきたいと考えました。そのために、学習指導要領改訂の背景にある新しい時代で生きていくために育成すべき資質・能力をもとに、その具体的な子どもの姿を設定しております。以下のページにつきましては、以前ご説明させていただいた通り、子どもの変容を見取る視点や本市の現状と課題等を踏まえた、具体的な取組み内容を掲載しております。</p> <p>今後、4月以降、校長会や教頭会はもちろん、教員の代表が集まる学力向上担当者等のプロジェクトチーム会議において、各学校現場への周知を進めると共に、児童生徒の学力向上に努めてまいります。説明は以上でございます。</p>
<p>山本教育長職務代理者</p>	<p>この何年間かの、1期、2期の取組みを見ますと、本市の学力向上に一定の成果があって、充実した取組みだと思っております。ただ、学力を向上させるのは、学校教育の中で基本ですが、やはり家庭学習の習慣化というのがとても大きいと考えています。第3期につきましては、家庭学習及びフォローアップ対策として、家庭学習教材の活用及び自主学習教室の取組みを継続していくと記載がありますが、特に自主学習ノートの取組みについては力を入れてきた部分だと思いますが、現状、どのようになっていますか。</p>
<p>芝田教育部次長兼学校教育課長</p>	<p>自学ノートの取組みにつきましては、現状、かなり良い取組みをしている学校もあります。ある中学校におきましては、先生方が交代でチェックをして、それを子どもたちへ返しているという取組みの報告も受けています。そういった報告を2期におきましては、プロジェクトチーム会議の中で共有を図って学校への浸透ということで、広めてまいりました。また、3期につきましては、中学校区を基に、小中連携の方向で深めていきたいと考えております。</p>
<p>小田委員</p>	<p>来たばかりで分からないので質問したいのですが、土曜日フォローアップ教室とは、子どもが申し込むものなのでしょうか。</p>
<p>芝田教育部次長兼学校教育課長</p>	<p>委員の仰られる通りです。土曜日フォローアップのねらいとしましては、土曜日という休日にも学習の習慣を子どもたちにつけていきたいという思いから始めさせていただきました。参加者については、4月に学校で子どもた</p>

(芝田教育部次長兼学校教育課長)	<p>ちに対して参加を募る案内をし、それに同意いただけた保護者の方から参加の申込みがあります。申し込んだ児童がそれぞれの会場で行っているフォローアップ教室へ参加するというかたちです。</p> <p>「わかる科」は、教員のOBを各部屋に2名ほどずつ配置させていただき、学校で教えているような内容で子どもたちが分からないというものを指導させていただいています。「はてな科」は、少し科学的な、子どもたちが心を揺さぶられるような試み。日時計を作ったり、化石を発掘したりというような取り組みなどを取り入れて、たくさん子どもたちに集まってもらいたいと。</p> <p>また、「なわて科」につきましては、地域教育課の職員が中心となって四條畷の歴史についてお話をしてもらっています。昨年度は、四條畷にちなんだ紙芝居をしていただきました。今年度は、発掘現場で発掘された実物を持ってきていただいてお話をいただきました。</p>
小田委員	<p>何人くらい参加がありますか。毎週20人から30人ほどでしょうか。</p>
芝田教育部次長兼学校教育課長	<p>もう少し集まっておりまして、4会場で100人から200人ほど…ちょっと数字が今出てきませんが。</p>
小田委員	<p>少し気になったのは、算数なんかちょっとしんどいな、という子どもたちを、先生方がフォローアップ教室に誘導できるようなものなのかなと思いました。そういうのは放課後学習会になるのでしょうか。</p>
芝田教育部次長兼学校教育課長	<p>各学校でも放課後フォローアップ教室を行っており、そこでもフォローしておりますし、土曜日フォローアップ教室についても現在、学校会場へ移していているのは、先生方が子どもたちに声かけやすくなるというねらいも持って、あくまで強制ではなくて土曜日フォローアップに関しては意思を尊重していますが、学校からの声かけも連携しながら努めているところです。</p>
竹内委員	<p>夏休みフォローアップ教室が各学校ごとに実施されていると思いますが、効果的あるいは特筆すべき事例等ありましたら紹介していただけたらと思います。</p>
芝田教育部次長兼学校教育課長	<p>夏休みのフォローアップ事業につきましては、小学校では水泳指導を行っていますが、それと上手く組み合わせながら、宿題などを活用しながら1学期の学習内容を復習するようなかたちでフォローアップに努めております。また、2学期の開始前に子どもたちを集めて、2学期の生活習慣の改善のねらいをもってやられている学校もあると伺っております。</p>
森田教育長	<p>本件について、質疑等がないようですので、本日予定していた案件の審議は終了いたしました。その他、何かございますか。</p>

阪本教育総務課長

机上配布させていただいている教育振興ビジョンの改訂の現在の状況について報告いたします。

教育振興ビジョンは平成29年8月に改訂をさせていただいたところでございます。その後、色彩的に見辛かったり視覚的に統一していないなどのご意見をいただきまして、今回、資料にあります「施策の体系」として、就学前教育、学校教育、社会教育、ハード整備の4つの分野ごとに位置付けました。順番は年齢順にしており、就学前教育の充実、子ども子育て支援に向けた環境整備、就学前から義務教育卒業までの系統立てた支援、学力の向上、新たなシートとして、未来に向けた資質・能力の育成、体力の向上、支援教育の進化、子どもの貧困対策、豊かな心の育成、ソフト面の教育環境整備。また、社会教育の方では、生涯学習の支援、読書活動の拡充、食育の推進、郷土愛の醸成、子ども・若者の健全育成。ハード面として、安心安全の確保、教育環境整備計画の推進、社会教育施設の充実でございます。こちらは案でございまして、順番などの変更は今後でございます。

留意事項として、字体の統一、色調を淡くする、また、パワーポイントの枠内に納まるように編集することを基本としています。作成時の留意点としては、新たな未来に向けた資質・能力の育成について、学習指導要領のついてプログラミング、英語教育等のICTを活用する教育、施策シートを新たに作成しました。また、教員の働き方改革、小中連携、35人学級等の施策シートを新たに追加しております。更に、社会教育施設の充実として、公共施設管理計画との整合性を図りながら、劣化診断後の個別計画の作成を掲載させていただいております。

冊子をご覧ください。各シートの内容について大きな変更等はありませんが、計画表の現状、また、平成30年以降の内容につきましては変更をさせていただいております。

まず、4ページの就学前教育の充実につきましては、アクションプランをもとに、次のページの乳幼児保育内容の充実のところを変更しております。次に、7ページの就学前施設と小中学校の連携の推進、これは元からあったページですが、市立認定こども園の教育・保育というページに続いております。

次の学力向上につきましては、先ほど説明にありました第3期四條畷市児童・生徒学力向上3ヶ年計画に基づき変更があります。2ページ、10ページ、11ページ、12ページとなっております。また、新たにページを追加させていただきまして、元々、英語教育の推進で1ページ使っておりましたが、英語教育の推進だけではなく色々なものがあるということで、ICTを活用したプログラミング教育の推進を追加させていただいております。

そこで、体力の向上のページが続いて、学校教育の中に食育の推進というページを入れさせていただいております。学校給食センターと食育推進計画の2ページです。次の18ページから20ページにつきましてはほとんど変更はございません。

21ページにつきましては、元々あったページですが、豊かな心の育成の人権

<p>(阪本教育総務課長)</p>	<p>教育のトータルイメージとして、次のページの前にさせていただいております。こちらの流れから次のページにいきまして、人権教育の推進、道徳教育の推進、郷土学習の推進。また、それについて細かく、いじめ防止対策、不登校対策と位置づけさせていただいております。</p> <p>次のページのソフト面の教育環境整備については、昨日協議を行ったなかで少し変更がありますので、またご提示させていただきたいと思います。次の教育センターの充実については以前からあるページでございます。</p> <p>次のページについては、新たなページとなり、四條畷市の社会教育を1ページに包含させていただいております。それに基づき、次の生涯スポーツの振興、文化・芸術の振興、自ら学ぶ環境づくり、公民館、識字施策の推進、社会教育関係団体への支援、次世代への人材育成の支援。ここまでは、多少の変更はありますが、そのままのページでございます。</p> <p>次の読書活動の推進、文化財の保護と継承、子ども・若者健全育成についてもほとんど内容は変わっておりません。次の社会教育施設の管理運営については、ハード面はありましたがソフト面はありませんでしたので、新たに作成いたしました。次の教育環境整備計画の推進の46ページから50ページについても、以前の内容から平成30年度の内容に変更させていただいております。また、49ページについては、今後の小学校の再編整備についての内容をつけております。</p> <p>それから、ハード整備の中での安心安全の確保等については現在のところ、社会教育施設につきましてもこのままの通りとなっておりますが、昨日の協議の中で多少の修正等がありました。また3月の教育委員会定例会の中で、詳細を説明させていただきます。今後はその内容をもって、3月の総合教育会議で改めて協議を行う予定です。報告は以上でございます。</p>
<p>森田教育長</p>	<p>今後のスケジュールについて、教えていただけますか。</p>
<p>阪本教育総務課長</p>	<p>現在作成しているものを、改めて編集し、3月の教育委員会定例会の前までに皆さんのお手元へ郵送させていただき、定例会の中で詳細な説明をさせていただきながら皆さんのご意見もその時にいただけたらと思います。それをもちましては、3月29日の総合教育会議の中で、市長とともに教育振興ビジョンの内容について協議等を行い、市長一任のもと決裁をいただき改訂とする予定でございます。</p>
<p>芝田教育部次長兼 学校教育課長</p>	<p>平成29年度四條畷市立小・中学校の卒業証書授与式等における祝辞について、案文を送付させていただきました。小学校の祝辞におきましては、平昌オリンピックにおいて世界中の選手が長い年月練習を積み重ねてチャレンジする姿、その素晴らしさをとりあげ、中学校生活に向かって、自分を信じてチャレンジしてほしいというメッセージを込めております。中学校の祝辞におきましては、「君たちはどう生きるか」という本の内容から、自分で考え判断し、行動することの大切さや失敗に挫けずそこから学ぶことの大切さを取り上げ、卒業生に人生をどう生</p>

<p>(芝田教育部次長 兼学校教育課長)</p>	<p>きるのかを主体的に考えてほしいというメッセージを込めております。全体としては、昨年度のご意見を参考にして少しコンパクトに仕上げました。ご意見よろしくお願ひします。</p>
<p>山本教育長職務代 理者</p>	<p>コンパクトにまとまってて良いと思いますが、1点よろしいですか。中学校の「君たちはどう生きるか」という本を知っていますか。」というところで、著者名がないので、あった方が良くと思います。私も今読んでいますが、漫画もあって子どもたちも読みやすいので、ぜひ著者名を入れていただけたらと思います。</p>
<p>芝田教育部次長兼 学校教育課長</p>	<p>ご意見ありがとうございます。本日いただいたご意見を踏まえて、再度修正したものを、教育長に見ていただいて決裁いただこうと思います。</p>
<p>奥教育環境整備室課 長</p>	<p>4月からの四條畷南中学校休校に伴う転籍に係る諸課題についての進捗状況等について報告いたします。まず、制服の取扱いについて、11月27日にご案内を送付してから、本日、2月28日が締め切りとなっております。昨日までの状況ですが、対象者143人のうち、申請済みの方が136人。未申請が7人となっております。また学校側と連携調整し、未申請の方についてはフォローしていきたいと考えております。</p> <p>次に、通学に関して、2月27日付けで通学に係る手続きの詳細版を南中1・2年生と東小・南小6年生等の保護者宛に送付しました。原則は徒歩通学となりますが、JR及び近鉄バスの利用を認めておりますので、定期券の購入方法及び補助金の申請方法等について詳細に記載しております。また、裏面には想定される質問と回答を掲載しております。</p> <p>次に、通学路の安全対策について、防犯カメラは15台とも2月1日に設置し稼働を開始したところです。路面標示についても4か所の工事がすべて終了しました。人的配置については、シルバー人材センター等の委託を含め、4月から運用できるよう調整を進めている状況です。</p> <p>最後に、中学校の施設整備工事について、四條畷中学校において工事を行っておりますが、クラブ活動用倉庫並びにプール更衣室の新築増築については今年度3月末に完成予定で、4月から稼働する予定です。小中連携棟の新築については、契約上は12月末となっておりますが、できるだけ早期に工事が終了するようにということと、四條畷西中学校における工事についても、校舎内の方は完成しており、現在、体育館棟及びプール棟の工事を進めており、プール棟については5月末を目途に、体育館棟についても契約は12月末までですが、できるだけ早期に完成して、クラブ活動の制限がかかっている状況にいち早く対応していきたいと考えております。以上です。</p>
<p>村上教育部上席主幹 (地域教育課担当)兼 主任</p>	<p>昨年度から大東市教育委員会とともに実施している飯盛城跡の報告です。現地説明会のご案内をしましたが、雨天中止となりましたので、この場を借りて簡単に報告させていただきます。出土した遺物の一部も持ってきていますので、ご覧</p>

<p>(村上教育部上席主幹 (地域教育課担当) 兼主任)</p>	<p>いただけたらと思います。(遺物の内覧と時代背景等の説明)</p> <p>これらの精査が終わりましたら、5月か6月頃に資料館の方で速報展示会をさせていただきますと考えています。</p>
<p>森田教育長</p>	<p>それでは、本日予定していた案件の審議は終了いたしましたので、これをもちまして、定例会を閉会いたします。どうもお疲れさまでした。</p>

上記会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成30年3月28日

四 條 畷 市 教 育 長 森 田 政 己

四 條 畷 市 教 育 委 員 会 委 員 山 本 博 資